

水道管の大そうじを始めます

断・減水にご注意

水を留意 しておいて

水道局では、水の「ごり」をなくするため、年一回、水道管の大そうじを行っております。今年の清掃日は左の表のとおりですが、ご協力をお願いいたします。なお、清掃のとき断水したり、あるいは水の出が悪くなったり、清掃が終わっても一時的に水が濁ることがあります。次のことに十分ご注意ください。

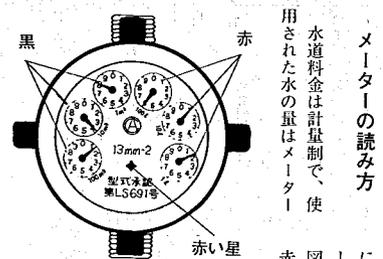
◆清掃時間中でも水の出る場合があります。でも水を使用するときは、給水管にごり水がはいる、清掃が終わっても長時間きれいな水になりません。清掃時間中に水を使用しないでください。

◆清掃終了後、水を使い始めるときは「ごり水」が出る場合もあります。水がきれいになつたかどうかを確かめてから使用してください。

※清掃日に該当される地域の方は、その日の朝に水を用意しておきますよう。

と き	影響のある区域(断水、減水、濁り)
6/6 夜	旧金津・小合地区全域、山谷町1~3丁目、新栄町、緑町南町、美幸町1~3丁目、天神、古田、中野、車場
6/7 夜	新栄町、田家1~3丁目、程島、中村、緑町、旧金津地区全域
6/8 昼	金津、塩谷、割町、古津、蒲ヶ沢
6/9 夜	滝谷町の一部、秋葉2丁目の一部、草水町1~3丁目、小口、大関、岡田、下新、金屋、羽下の一部
6/12 昼	南町2区、新栄町、緑町
6/12 夜	山谷町1~3丁目、天神、古田、大鹿、美幸町1~3丁目
6/13 夜	満願寺、七日町、大蔵
6/14 昼	車場団地
6/14 夜	荻島、中野、田島
6/15 昼	北上1~3丁目、下興野町の一部
6/16 夜	金沢町1~3丁目、本町1~3丁目、善道町1・2丁目、下興野町、中新田、東町1・2丁目、新金沢町、秋葉2丁目、日宝町
6/19 昼	柄目木、飯柳
6/19 夜	新町1~3丁目、金沢町1・2丁目、日宝町、本町1・2丁目、下興野町、善道町1・2丁目
6/20 夜	本町1~4丁目、善道町1・2丁目、下興野町
6/21 夜	秋葉1・2丁目、本町1~4丁目、山谷町1・2丁目、善道町1・2丁目、下興野町
6/22 夜	本町1・2丁目、善道町1・2丁目、下興野町
6/23 昼	新金沢町
6/26 昼	美幸町1~3丁目、山谷町1・2丁目の一部、結、荻島、中野、車場
6/26 夜	秋葉1丁目、中沢町、田家1~3丁目、吉岡町
6/27 昼	中新田、大安寺、深川、六郷、上金沢、金屋、堤、新郷屋寺新田、市新
6/27 夜	田家1~3丁目、吉岡町、中沢町
6/28 昼	滝谷本町、滝谷町、草水町1~3丁目の一部

清掃時間 昼：午前9時～午後5時
夜：午後9時～午前3時



メーターの読み方
水道料金は計量制で、使用された水の量はメーターにあらわれます。お宅のメーターをごらんください。図のようになっています。赤い目盛りはリットルを示し、黒い目盛りは立方メートルを示します。料金は立方メートル単位です。黒い目盛りだけを読みます。読み方は単位が大きいため、方から小さい方へです。なお使用量は、今回の指針数から前回の指針数を引いたものです。

事業所統計調査にご協力を

三年に一回実施される「事業所統計調査」が六月十五日、全国一せいに終わりました。これは、わが国の事業所の業種や従業員数、営業状態などの実態をつかみ、国、都道府県、市町村で行政、経済施策を進める上で基礎資料となるものです。このため、調査は会社、工場、商店、学校のほか、官公庁、病院、国鉄や私鉄の駅、ホテル、旅館から神社、お寺にいたるまで、全国すべての事業所が対象になります。この調査は、国勢調査とならぶ国の基本的な調査



新津附近における米沢藩兵の動静に特に注意して記した報告文書の多くは、「戊辰騒擾記」に収められている。
例えれば五月二日の条に、
○新津町止宿の米沢、昨日(廿三日)三百人程出立、加茂、田上辺へ出張。
今日、米沢御分家、人数百連れ、七百人も新津到着に相成り申すべし由之事。
○米沢夜廻りの者の話、軽装の申し分、取り留めざる儀ながら左之通り。
○今度加茂山の陣所を始め、諸屯所破られいよいよ官軍当方へ向つて押し来り候節は、米沢にて新津町を本陣といたし、同所秋葉山を橋

三年に一回実施される「事業所統計調査」が六月十五日、全国一せいに終わりました。これは、わが国の事業所の業種や従業員数、営業状態などの実態をつかみ、国、都道府県、市町村で行政、経済施策を進める上で基礎資料となるものです。このため、調査は会社、工場、商店、学校のほか、官公庁、病院、国鉄や私鉄の駅、ホテル、旅館から神社、お寺にいたるまで、全国すべての事業所が対象になります。この調査は、国勢調査とならぶ国の基本的な調査

探知されていた新津における米沢兵の動静

特に新津出入り米沢藩士の人数が新発田藩の探索によつて注視されてきたことは、次の五月二五日の条を見ても知られることである。
○色部長門、廿五日夜新津より加茂へ引移りて御座候。
二本松右京も廿六日出立、加茂へ行、人数も追々加茂へ繰出し、昨日(廿四日)米沢新津居掛七百五十人程に相成る。
京隊六百五十人、右の「兩三日中、なほ七、八百人參るべき由。其上、若殿御着に相成る由の風聞」といふのは、甘粕備後「北越日記」の五月二五日の条の次のことを指しているものようである。
「君公最も越後の軍を大切に思召された上、既に御馬廻半大隊、散兵三隊及主水様御旗下の一大隊、廿日

隊等追々御繰り出し、続いて御自身に御出馬遊ばさるべしとの思召也。」
五月末頃になると、新津にいた米沢兵の多くは加茂方面へ行つてしまつて、その数も少なくなつてきた。これは「戊辰騒擾記」によつて知られることである。即ち、
○当時、新津町居懸米沢三千人程、会藩結隊五十人程逗留。晦日、朔日、米沢二百人程通行、上筋へ行き申し候事。
○六月朔日、手負五、六十人程新津通行、是者は会藩陸軍方並びに米澤もこれあり候由。且つ、信濃川舟にて疵人三艘下り候由。前日から会米、益々勝利と申し触らし候由之事。
六月一日頃になると、前線で負傷した者が後送されるよ

山林の土壤調査が行われます。
県内全域で民有林の土壤調査が行われます。当市でも六月六日、七日の二日間、山林の土壤調査が行われます。山林所有者の土地に係員が立入り調査を行いますので、ご協力を願ひします。
うになつた。この後送の多くは、信濃川の船便によつたと思われるが、「手負五、六十人程新津通行」とあるから、歩行のできる軽傷者などは、新津を通つて行つた者もあつたことになる。
同じく二日については、
○昨二日も会、米沢人新津町通り申し候。官軍には疵人これなきくらい由。風聞之事。
「北越日記」の六月四日の条に、「(五月)廿六日の一戦には死人怪我人の来ること凡そ五十餘人。」「同廿九日には死傷廿六日人。半分程と云々、六月朔日長沢の戦には死人十人ばかり、手負数を知らず不意に逢つて利を失ふ。」などであるから、右の新津を通つた手負(負傷者)は、前五日四日の杉沢の戦關か、前述の長沢の戦で負傷したものであるいかと思われ。
(新潟大学名誉教授)

お買物、ご用命は市内で

新津市代表二大銘菓 松坂踊り・新津松坂 **新津菓子協同組合**

人生の門出、永遠の愛を誓う二人のために.....
御婚礼の際は、お近くの菓子店にお早めにご参下さい。如何様にも御相談、御説明申し上げます。
大好評江戸っ子焼・笹だんご 江戸っ子 本町1丁目 ☎2-2643
おいしい洋菓子とパンの店 石山パン店 本町2丁目 ☎2-0405
協賛 / 新森・春雨・松本屋・金波・一楽・樹形屋

花椿会にお入りください。
資生堂チェーンストア
本町2丁目 **マツヤ** TEL (2)0418
第四銀行が向い。北越銀行がとなり

総合結婚式場 **春祥殿**

御結婚披露宴会・款送迎会・クラス会・各種御会合に御利用下さい。お茶会には松花堂弁当をどうぞ。
新津市本町一丁目 ☎(2)代1600